

令和6年度 IDE大学セミナー 被災地支援と 大学教育



令和7年 **3月28日** (金)
13:00 - 16:00

会場・開催方法

九州大学伊都キャンパス
伊都ゲストハウス多目的室
福岡市西区元岡 7 4 4
またはWebexウェビナー

東日本大震災後に、大学でのボランティア活動に対する単位認定制度の構築が進められるなど、学生のボランティア活動に対する大学の支援について動きが広がってきており、ボランティアセンター等の立ち上げなど広く多様なボランティア活動への支援が行われています。

今回は、学生を被災地支援に関わらせる中で、どのような観点が求められるのか。またそういった活動を通して学生が何に気を付け学び成長してもらいたいのか、大学としての被災地支援への考え方やあり方を検討したいと思います。



プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶
- 13:05～13:55 基調講演
立命館大学サービスラーニングセンター長 山口 洋典 教授
- 13:55～14:25 事例報告①
西南学院大学総務部キリスト教活動支援課ボランティアセンター事務室 南里 恵美 課長
- 14:25～14:55 事例報告②
久留米大学法学部国際政治学科 松田 光司 教授
- 15:15～15:55 総括・討議
パネリスト：上記講演者の通り 進行：IDE九州支部監事 小湊 卓夫（九州大学 准教授）
- 15:55～16:00 閉会挨拶

お申込み

対象：大学教育に関心を有する方

定員：【会場】20名 【オンライン】200名

<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/382>

URLまたはQRコードよりアクセスし、必要事項を明記の上、お申し込みください。



共催：IDE大学協会九州支部
九州大学基幹教育院
次世代型大学教育開発推進センター

問い合わせ先：
IDE大学協会九州支部事務局
E-mail：IDE-kyushu@jimu.kyushu-u.ac.jp